

開催日時・会場

平成26年6月18日(水)～20日(金) 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)

参加者数

55名(自治体職員44名、議員2名、NPO関係者4名、地域おこし協力隊等5名)

研修概要

「人材力活性化プログラム」等を基本テキストとし、人材力活性化研究会の構成員等が講師となり研修を実施

対象→市区町村等職員及び地域づくりに取り組むNPO関係者等

研修を振り返って

【受講生の声】

(研修全般)

- 自分が事業を企画、展開する中で、方向性が正しいのか、どう動きを出していけばよいのか、迷っていたので、今回の研修はヒントや振りかえりができて、有意義でした。
- 先生方の情熱的な行動力と冷静な分析力、わかりやすくお話してくださる講習と参加された皆さんの積極的な姿勢に刺激を受けました。
- 班の変更が多く、沢山の方と話す機会ができてよかった。
- 全国各地の自治体の方と意見交換ができたのがとても嬉しかったです。また、研修を通じて地域づくりに対するモチベーションが上がりました。
- 全体的に時間に追われて、余裕がない感じがした。
- 質問の場がない。(講演後)
- 分科会を2テーマ受講できるといいと思った。
- 対話の時間をふやしていくともっと良くなると思います。
- 2日目夜の講師の方との直接対話につきましては、教室移動の時間もありますので、10分程度の休憩があればより良かったと思います。

(今後受けたいステップアップ研修について)

- マーケティング、組織マネジメント、経営学等NPOに必要な事。
- 具体的な地域の問題をピックアップして、その解決策をみんなで考えるワークショップ。
- ワークショップ、フィールドワーク型の研修。



「全国地域づくり人財塾」@全国市町村国際文化研修所 カリキュラム

(敬称略)

月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	課外 (17:00~)
6/18	水		11:00-12:00 入寮受付 11:30- 昼食 12:45- 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション	【導入】 (13:00-13:15) 人材力の活性化について 総務省人材力活性化・連携交流室長 大槻 大輔	【実践事例】 地域再生 ～行政に頼らない感動の地域づくり～ 柳谷自治公民館長 豊重 哲郎	【実践事例】 我がまちを守る！ 消防団 ～現状と課題～ 赤羽消防団 小澤 浩子	【グループトーク】 (17:00-17:30) 18:00- 交流会
				【大教室2】	【大教室2】	【大教室2】	【大教室2】
6/19	木	【グループトーク】 (9:00-9:25)	【実践事例】 地域をつくる人をつくる！ 一地域活性化における人材力の活性化について 慶応義塾大学 総合政策学部教授 飯盛 義徳	【実践事例】 『能力を磨く』という人材育成の考え方 株式会社紡(つむぎ) 代表取締役 玉沖 仁美	【分科会】 ① 実践事例の成功要因を分析する(ビジネスを核にした地域づくり) 地域づくりのマネジメントー効果的なプラットフォームを設計するためにはー 飯盛 義徳 ② 実践事例の成功要因を分析する(思いをカタチにする地域人材ネットワーク) 『こどもの絆プロジェクト』～ある公民館職員の思い×地域人材～ 青野 信久(※1) 前神 有里(※2)、 富永 一夫 ③ 実践事例の成功要因を分析する(農村地域の地域づくり) 『やねだん』に学ぶ地域経営 豊重 哲郎 ④ 実践事例の成功要因を分析する(人材育成の設計・手法) カウンセリング技術を用いた円滑なコミュニケーションの進め方 玉沖 仁美		【グループトーク】 (17:00~17:30) 【講師との直接対話】 (19:00~21:00) 飯盛 義徳 富永 一夫 豊重 哲郎 玉沖 仁美 前神 有里 山口 祥義(※3)
		【大教室2】	【大教室2】	【大教室2】	【大教室1, 大教室2, 中教室3, 4A】		【大教室2/大教室1, 中教室3, 4A~4C】
6/20	金	【グループトーク】 (9:00-9:25)	【実践事例】 創造的過疎による持続可能な地域づくり～人をコンテンツにしたクリエイティブな田舎とは～ 特定非営利活動法人グリーンバレー 理事長 大南 信也	【事例報告】 「全国地域づくり人財塾」既受講者からの報告 谷合 謙太(※4) 東田 正(※5) 安永 依里子(※6)	【成果発表と振り返り】 14:10-14:20 閉講・事務連絡		
		【大教室2】	【大教室2】	【大教室2】	【大教室2】		

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

名札の色：青色 JIAM研修担当：高橋、水山 (平成26年6月18日現在)

※1 今治市常磐公民館主事 青野信久 ※2 一般財団法人地域活性化センター総括参事 前神 有里 ※3 (株)JTB総合研究所地域振興ディレクター山口祥義

※4 小平市市民生活部市民課主事 谷合 謙太 ※5 NPO法人あいまち門真ステーション理事長 東田正 ※6 NPO法人えひめリソースセンターコーディネーター 安永 依里子

「全国地域づくり人財塾」@自治大学校編

開催日時・会場

平成26年7月24日(木)～25日(金) 自治大学校(東京都立川市)

参加者数

106名 (自治体職員)

研修概要

「人材力活性化プログラム」等を基本テキストとし、人材力活性化研究会の構成員等が講師となり研修を実施

対象→自治大学校「新時代・地域経営コース」受講生

研修を振り返って

【受講生の声】

(研修全般)

- これまで考えたことがなかった新しい事例について知ることができ、今後の業務で大いに参考にしたいと感じた。
- 同年代の行政マンが素晴らしい活動をされており、モチベーションの向上につながったと思う。最前線で活躍されている大学の先生方の講義も興味深かった。
- 特に地方分権社会に必要な内容だったと思います。ハードからソフトに転換している現在、人づくりによる良い地域づくり、協働によるまちづくりは、本市においても基軸となる政策であることから、今後活用していきたいと思います。
- 行政は地域活動の地盤であるとの考えを改めて意識する機会となった。これまでの主体であった行政からの役割変更では戸惑うこともあるかと思うが、地域活動を支える存在になりたいと思う。
- 特に他都市の具体的事例意を聴講し、本市の事例と重ね合わせて考えられた。また、本市におけるメリット、デメリットも確認することができた。
- 2日間では短すぎる、各種講義や先進地事例などをもっとたくさん、じっくりと学びたいと思った。
- 一コマ、一コマの時間が短いように思う。講師の方が、レジュメの最後の部分を急いでしまうし、質疑応答の時間が十分に取れないのが残念である。

(今後受けたステップアップ研修について)

- 今回は講義という形であったが、自分たちの自治体の例等も含め、実際に活動している方と



「全国地域づくり人財塾」@自治大学校編 カリキュラム

自治大学校 新時代・地域経営コース(全国地域づくり人財塾)

月日	時限	時間	講義内容
7月24日 (木)	2	10:50~12:00	【開講挨拶】 講師:総務省地域力創造審議官 原田淳志(10分) 【合同講義】 講師:慶應義塾大学総合政策学部教授 飯盛 義徳(60分) 「地域をつくる人をつくる!-地域活性化における人材力の活性化について-」
	3	13:00~14:10	【合同講義】 講師:慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 前野隆司 「人を巻き込む政策デザインの方法 -「協創」と「幸せ」の視点から-」
	4	14:20~15:30	【合同講義(実践事例)】 講師:青森県企画政策部情報システム課総括主幹 上野茂樹 あおもり立志挑戦の会会長 秋元俊一 「「あおもりを愛する人づくり戦略」までの／からの道」
	5	15:40~16:50	【合同講義(実践事例)】 講師:雲南市政策企画部部长 佐藤 満 有限会社エコカレッジ代表 尾野寛明 「雲南市における次世代育成の取り組みについて」
7月25日 (金)	1	9:30~10:40	【合同講義】 講師:龍谷大学政策学部教授 富野暉一郎 「地域公共人材の育成 地方公務員に求められる能力」
	2	10:50~12:00	【合同講義(実践事例)】 講師:千葉市市民局長 金親芳彦 日本マイクロソフト株式会社シニアインダストリーマネージャー 天野浩史 「「Government2.0」に向けた千葉市の取り組み ちばレボ ~これからのまちづくりにおける行政、市民の役割~」
	3	13:00~14:10	【合同講義(実践事例)】 講師:米沢市企画調整部総合政策課地域振興担当主任 相田隆行 「学生との連携から生まれた地域づくり ~地域に飛び出す若者とのネット ワーク~」 講師:朝来市市長公室総合政策課副主幹 馬袋真紀 「自分たちのまちは自分たちで創る」
	4	14:20~15:30	【合同講義】 講師:NPOフュージョン長池理事長 富永 一夫 「多様で美しい共生の実践と設計図に学ぶ人財とは」

「全国地域づくり人財塾」@市町村アカデミー一編

開催日時・会場

平成26年10月29日(水)～10月31日(金) 市町村アカデミー(千葉県千葉市)

参加者数

75名 (自治体職員85名、NPO関係者4名、地域おこし協力隊2名)

研修概要

「人材力活性化プログラム」等を基本テキストとし、人材力活性化研究会の構成員等が講師となり研修を実施

対象→市区町村等職員及び地域づくりに取り組むNPO関係者等

研修を振り返って

【受講生の声】

(研修全般)

●全国の方々と接する機会となり、考え方、話し方など非常に多くのことを学ぶことができた。時に自分自身を磨くことで、地域づくりのコーディネーター(市民のパートナー)として貢献することにむすびつくと感じた。

●参加するまでは、ここまで大きなものが得られるとは予想もしていませんでした。小さな町で初めに抱いていた志がうすくなっていく中、この研修に参加して、改めて前向きに取り組むための気持ちと、つながり、知識がえられました。研修担当課として、来年度からは後輩を送りこめるように、しっかり提言していきたいです。

●税・社会保障分野だけを20年間経験してきましたが、昨年度から観光の仕事をする事になり、今回このような機会を与えていただいたことに感謝します。

●終了時間が遅くてもよいので、講義の時間を長くしていただきたいです。時間が足りなそうでしたので。

●時間が押してしまうのは仕方ないが、その分休憩時間が削られてしまう事が色々あったので、そこは改善して欲しいと思いました。

●講師との直接対話のあと、2Rふやしてほしいです…。本当に実り多い研修でした。

(今後受けたいステップアップ研修について)

●それぞれが持ち寄った企画、提案の討論 事例の分析。

●フィールドワークみたいなことをやってみたいです。

●1年後などに、同じメンバーで集合して、事後を報告し合いたいです。



「全国地域づくり人財塾」@市町村アカデミー カリキュラム

	課外	1時限(9:25~10:35)	2時限(10:50~12:00)	3時限(13:00~14:10)	4時限(14:25~15:35)	5時限(15:50~17:00)	課外
10月29日(水)			受付(11:00~) 昼食(11:30~) 開講・オリエンテーション(12:45~)	【講義1:導入】 (13:00~13:15) 「人材力の活性化について」 総務省 【講義2:実践事例】 (13:15~14:10) 「NPOフュージョン長池の実践~多様で美しい共生の地域を創造する人財とは~」 富永 講師	【講義3:実践事例】 「地域再生~行政に頼らない感動の地域づくり~」 豊重 講師	【講義4:実践事例】 「まちづくり教育」 谷 講師	17:00~17:30 【グループ・トーク】 本日の振り返り ■進め方 3~4名のグループで「気づいたこと、学んだこと」「実践に活かしたいこと」について意見交換を行う 18:00~【交流会】
10月30日(木)	【グループ・トーク】 前日夜のグループでの意見交換の内容を発表し、グループ間で共有する	【講義5:実践事例】 「地域をつくる人をつくる!~プラットフォームの観点から~」 飯盛 講師	【分科会①:NPO法人フュージョン長池の取組を分析する】 富永 講師 飯盛 講師 ■進め方 富永講師の取組に対し、飯盛講師が質問することで内容を掘り下げていく。13:00~13:30に受講生同士でグループトークを行い、午前中の講義を振り返って気づいた点、午後の講義で掘り下げてほしい点を整理(所用20分程度)し、その内容を発表(各グループ1分程度)する。	【分科会②:「やねだん」の取組を分析する】 豊重 講師 森 講師 ■進め方 豊重講師の取組に対し、森 講師が質問することで内容を掘り下げていく。13:00~13:30に受講生同士でグループトークを行い、午前中の講義を振り返って気づいた点、午後の講義で掘り下げてほしい点を整理(所用20分程度)し、その内容を発表(各グループ1分程度)する。	15:05~15:35 【グループ・トーク】 本日の振り返り	15:50~17:20 【講師との直接対話1R】 ■進め方 講師ごとに、参加者を事前に振り分け、参加者からの質問に講師が応える形式で対話を行う。 飯盛講師、富永講師、豊重 講師 ほか5名	18:45~20:15 【講師との直接対話2R】 ■進め方 講師を代えて、1Rと同様の方式で進める。 20:30~21:00 【講師との直接対話3R】 ■進め方 オフィスアワー方式(事前登録不要)により、自由に講師の元を訪れ、何でも相談できる方法とする。
10月31日(金)	【グループ・トーク】 前日夜のグループでの意見交換の内容を発表し、グループ間で共有する	【講義7:実践事例】 『「空き」の価値を再考する』 西村 浩 講師(建築家)	【事例報告】 「全国地域づくり人財塾」既受講者 ・市民協働 ~東 映道(河内長野市) ・地域おこし協力隊 ~長野・エドウィン・タケル(高梁市) ・(公財)ふるさと振興財団 ~國兼裕司(周南市)	【成果発表と振り返り】 行動宣言(G発表+代表者全体共有) ■進め方 ①個人ワーク *受講生全員が3日間の研修での体験を踏まえて、「自分が現場で取り組むべき具体的な行動」をまとめる ②クラス共有 3~4名程度 ③講師コメント	14:10~ 【閉講式】		